



2024年5月15日(水) 全日本教職員連盟

文部科学省にて記者会見

「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について(審議のまとめ)に対する見解

5月15日(水)、全日教連役員10名は、文部科学省において「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について(審議のまとめ)に対する見解について記者会見を行いました。徳島県教職員団体連合会からは喜多政博委員長が参加しました。

渡辺陽平全日教連委員長は、本まとめを取りまとめるに際し、多大なる尽力をされた中央教育審議会質の高い教師の確保特別部会委員の皆様にご敬意を表したうえで、①「全ての子供たちへのより良い教育の実現」に向けて、学校における働き方改革の更なる加速化、学校の指導・運営体制の充実、教師の処遇改善について、総合的かつ抜本的な改革がパッケージとして取りまとめられたこと②特に教師の処遇改善については全日教連がこれまで強く求めていた教職調整額を少なくとも10%以上にすべきとの要望が取り入れられたこと

この2点について大きく評価すると記者団に対し全日教連の見解を述べました。

